

民報あばしり

NO.1291

11月8日

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二一四四五八
F 四三二一四四五七



勤医協友の会 医療懇談会

コロナに負けずフレイル予防

10月28日(水)にオホーツク勤医協友の会の「医療懇談会」が行われました。



参加者=北コミ

禍で身も心もフレイル度が高くなる中、ちよいトレし懇談しました。「こんな感染

対策でいいのかな。「入院患者さんや施設入所されている方と面会できないことは免疫力も低下、意欲の低下にも繋がるのではないかな?」「どうにか面会できる方法はないの?」など質問や意見に、理学療法士の方が「勤医協では数人にリモート面会を試すと元気になるましたね」と答えていました。

このコロナ禍の中、話しは尽きなく「有意義な1日だったね」と参加者から語られ終了しました。

※フレイルとは…健康な状態から要介護へ移行する中間の状態の段階と言われています。

改憲発議に反対する「私も署名」



署名に応じる買い物客=1日(日)

「ストップ!戦争法網走の会」では、日曜日の売り出しで賑わう「コープさっぽろ」店前で11月1日『改憲発議に反対する全国緊急署名』を呼びかけました。

寒風が吹き参加した会員は、防寒対策をとり「改憲発議に反対する署名にご協力お願いします」と憲法リーフを配布しながら呼びかけました。

「寒いのにご苦勞様」と署名する女性など50分間に41筆の署名と、70枚を超えるリーフが受け取られました。署名は今年19日に国会に提出の予定になっています。

松浦奮戦も



大阪市民が2度目の住民投票でも「都構想」を否決しました。

た。前回は2015年に住民投票が行われ、共産党、自民党、公明党も反対して僅かの差で否決しましたが、今回は、公明党が賛成にまわったため、世論調査でも賛成が優位だと報道されていきました。1日のテレビでも賛否が拮抗しているとのこと、ヒヤヒヤする思いで見ました。大阪の友人にメールすると、毎日駅頭に立つて宣伝とビラを配っていたとのことで大変だった。また、年金者組合の方が元気に活動していて全体を励ましていたそうで、見事な逆転劇だと感じました。

公明党の支持者の半分が反対に回ったそうなので、方針変更の矛盾が噴出したのではないのでしょうか。維新の会のカジノ誘致の計画が、都構想否決によって厳しい審判を下ったことにもなると思います。民主主義の勝利です。

村ちゅんが



NHKの番組「タモリで「最果ての地網走」が放送され、

しました。刑務所がロシアの脅威に備えた道づくりの為の労働力確保だったことや海獣を狩猟する民族オホーツク人がオホーツク海南端の網走にたどりついたことなどが分かりやすく伝えられました。

私の住む明治にもチャシや竪穴式住居跡の遺跡が残っていて、アイヌ民族のものかそれ以外のものかわかりませんが、クジラや魚、シカなどを取り、たくましく暮らしていたのです。私も狩猟に興味があり、先日は猟友会の方から鹿をいただき、ジャーキーを作りましたがなかなか美味しかったです。

コロナの感染が日々増えています。感染リスクの少ない地方都市は街の魅力発信が大事だと感じました。厳しい冬の網走への移住を増やすためには、移住者に対する住居支援や雇用の創出が必要です。市民の皆さんの知恵をかしていただきたいと思います。

流氷

▼全国から『大阪都構想』の住民投票に、支援を呼び掛けて地元大阪はもちろん「全国生活と健康を守る会」は、大阪

市廃止反対の声を上げてきました。そしてとうとう11月1日決着しました。大阪市廃止反対の住民の意思が多数になり、大阪維新の野望は2度に渡りNOを突きつけられました。そこに住む住民の声を無視した行いは、全国どこでも反撃に会う事になります。▼さて今度は国政です。安倍政権を継承し、コロナで苦しむ国民の痛みに顔を背ける菅政権。アベノミクスを継承しこれからもジャブジャブ株にお金をつぎ込み、国民の懐から消費税を略奪するスツカラカンの経済にしようと言うのか。いよいよ市民と野党の出番です。▼一人はみんなのために、みんなは一人のために、「令和おじさん」と持ち上げる時ではない! 北見生活と健康を守る会

副会長 神田優

